

MITO FIRST HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDEBOOK 2027

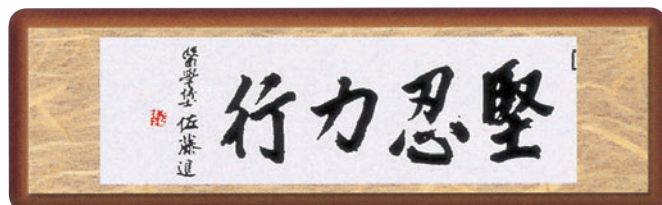
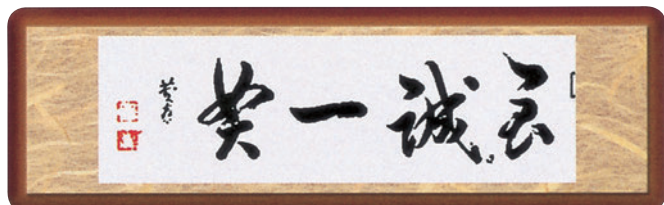
あきらめず
求め続けるところに
最高の喜びがある





創立148年・中高一貫校

校 是 (こうぜ)



明治41(1908)年に当時の校長菊池謙二郎が決めました。『至誠一貫』は^{し せい い っ かん}大政奉還を成し遂げた徳川慶喜公に、『堅忍力行』は近代外科医の先駆者である佐藤進氏に書いていただいたものです。以来百年以上、「裏表のない誠実さ」と、「最後までやり抜く力」を重視してきました。

目指す学校像

真理を愛する学問第一の校風の下、質が高く、活気ある授業や課題研究、社会と連携した教育プログラムを展開し、生徒が切問近思^{せつもんきんし}の姿勢で学ぶ学校

自主自立の精神を重視する自由な校風の下、生徒が何ごとにも自己管理しながら主体的に取り組むとともに、中高・学年の枠を超えて切磋琢磨する学校

至誠一貫・堅忍力行の校是の下、豊かな人間性や最後までやり抜く力を育むとともに、高い目標に挑む生徒をしっかりと支援する学校

目指す生徒像

自己の目標の実現を目指し、社会性と創造力、自己管理能力を身に付け、社会に貢献できる者



として新たな伝統を創造

本校の沿革

明治11(1878)年	茨城師範学校予備学科開校(本校創立)
明治29(1896)年	旧水戸城跡に移転
明治41(1908)年	第一次教育改革(校是、校歌の制定等)
昭和23(1948)年	茨城県立水戸第一高等学校発足
昭和25(1950)年	女子生徒が初めて入学
昭和46(1971)年	服装の自由化始まる
平成17(2005)年	単位制に移行
令和 2 (2020)年	医学コース設置
令和 3 (2021)年	附属中学校開校(1学年2クラス)



各界で活躍する卒業生

本校の卒業生は約4万人に及び、各界のリーダーとして活躍しています。

例えば、本邦初の都市間連絡飛行に挑んだパイロット・武石浩玻氏(明治35年卒)、学生野球の父と呼ばれ「一球入魂」の言葉でも知られる飛田穂洲氏(明治40年卒)、水戸空襲で焼け野原となった本校でオセロゲームを考案した長谷川五郎氏(昭和31年卒)、建築界のノーベル賞と呼ばれるプリツカー賞を受賞し、校内の江山閣も設計した妹島和世さん(昭和50年卒)、本校の歩く会をモチーフにした小説「夜のピクニック」でも知られる作家・恩田陸さん(昭和58年卒)、日立製作所社長の徳永俊昭さん(昭和60年卒)など、多士済々にわたります。



民間パイロットの魁
武石 浩玻 (明治35年卒)



学生野球の父
飛田 穂洲 (明治40年卒)



建築界のノーベル賞
妹島 和世 (昭和50年卒)

「知道」の由来

「知道会」(同窓会)・「知道生徒会」(生徒会)の名称の由来

ち ばんぶつ あまね
知 萬物に周くして、
みち てん か すく
道 天下を濟ふ。

出典「易経」

知恵・知識を備えることは、天下を正しい方向に導くことに通じる、という意であり、「よく学び、正しい知識を身に付け、世のために役立つ人物を目指しなさい」というメッセージが込められています。

教育課程（令和8年度入学生）

30科目以上の選択科目を設けたり、60分×6時間で密度の濃い授業を展開したり、土曜日に希望者に課外授業を設けたりするなど、生徒のどんな希望進路にも応える教育課程を編成しています。さらに、「学問第一」「授業第一」の原則を掲げ、授業力向上のために、学校内外での教員研修を積極的に実施しています。

基礎・基本的学力を養成

進路希望をふまえ
地歴と理科の選択

進路選択、興味・関心等に応じた
多様な選択科目

共通テスト・
個別試験に
しっかりと対応!

1年		2年		3年	
単位	共 通	単位	緩やかな文理分け	単位	理 系
1	現代の国語	1	文学国語	1	文学国語
2		2		2	
3	言語文化	3	古典探究	3	古典探究
4		4		4	
5		5		5	
6	地理総合	6	公共	6	公共
7		7		7	
8	歴史総合	8	数学Ⅱ	8	選択 古典探究③ 地理探究③ 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
9		9		9	
10	数学Ⅰ	10	数学B	10	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
11		11		11	
12	数学Ⅱ	12	数学C	12	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
13		13		13	
14	数学A	14	生物基礎	14	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
15		15		15	
16	物理基礎	16	選択 日本史探究② 地理探究② 世界史探究② 物 理② 化 学② 地 学 基 礎②	16	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
17		17		17	
18	化学基礎	18	1～2 科目	18	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
19		19		19	
20	体育	20	1～2 科目	20	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
21		21		21	
22	保健	22	地 学 基 礎②	22	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
23		23		23	
24	選択 音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	24	体育	24	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
25		25		25	
26	選択 音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	26	選択 音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ	26	選択 日本史探究③ 世界史探究③ 倫理③ 政治・経済③ 数 学 Ⅲ⑤ 数 学 C② *総合数学④ *線形代数入門① 物 理⑤ 化 学⑤ 生 物⑤ *理論物理研究① *分子生物学入門① *情報科学と社会①
27		27		27	
28	英語コミュニケーションⅠ	28	英語コミュニケーションⅡ	28	体育
29		29		29	
30	論理・表現Ⅰ	30	英語コミュニケーションⅢ	30	英語コミュニケーションⅢ
31		31		31	
32	情報Ⅰ	32	論理・表現Ⅱ	32	英語コミュニケーションⅢ
33		33		33	
34	総合的な探究の時間	34	家庭基礎	34	英語コミュニケーションⅢ
35		35		35	
36	ホームルーム	36	ホームルーム	36	ホームルーム

*は学校設定科目 □は選択科目 丸数字は単位数

中高・学年の枠を超えた他校にはない教育プログラム

附属中学校と協働して多彩な教育プログラムを実施しています。その中心が、和が4になる2学年(高1と中3、高2と中2、高3と中1)が合同で活動する「+4学年活動」です。

高1&中3 発達段階の近さを活かし、共に学問や世界への関心を高める

- ・文理・融合講座(各分野の研究者による最先端の講義)
- ・米中派遣(希望者を二方面に派遣。学校独自の奨学金も用意。)



▲文理・融合講座(東大 石井健教授)



▲米国派遣(スタンフォード大学)



▲台湾派遣(台湾大学)

高2&中2 中だるみを排し、自己や社会に対する研究を深める

- ・キャリア探究対話(第一線で活躍する各分野の社会人との対話)
- ・探究力向上セミナー(大学研究者等に探究の技法を学ぶ)



▲GRITセミナー
(教育系YouTuber
葉一氏)

高3&中1 中高のスタートとゴールに当たり、やり抜く力を高める

- ・GRITセミナー(医学・真理の専門家による最後までやり抜く力を高める講座)

全学年合同

著名人を講師に招いた「心に火をつけるフォーラム」や、政官民の立場で貢献のあった講師を迎え研修を行う「パブリックリーダースクール」(昨年は戦後80年であり、平和をテーマに実施)、探究成果を大ホールで披露する「知道プロジェクト発表会」を開催しています。



▲心に火をつけるフォーラム
(元ソニーコンピュータエンタテインメント
社長 平井一夫氏)



▲パブリックリーダースクール
(漫画家 武田一義氏)



▲知道プロジェクト発表会

また、+4学年を3階建て校舎の同じフロアに配置し、生徒どうしの日常的な交流を促進。例えば、中1生は、同じフロアの高3生の背中に日々学んでいます。

手厚い進路支援

生徒の第一志望実現に向けたサポート体制（進路支援部）を整え、難関大学や医学部医学科などに多くの合格者を輩出しています。令和2年度には、医師を志す者を対象とした医学コースを、令和5年度には、第一志望を貫き捲土重来を期する一浪生をサポートする「知道図南会」を新設するなど、進路支援を強化しています。

施設面でも、平日放課後や土曜日にも利用できる学習館を設置し、集中して自習できる環境を整えています。



▲学習館



▲学習室(82席)

進路の状況（大学合格者数）

（ ）内は既卒合格者数

	入試年度	令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
国立大学	卒業生数	242	236	281	315	318	317	318	321	314
	北海道	8 (1)	11 (5)	12 (1)	12 (6)	7	9 (1)	13 (4)	9 (5)	8 (1)
	東北	34 (3)	17 (5)	27 (7)	28 (9)	25 (7)	38 (7)	31 (12)	31 (18)	26 (7)
	茨城	9 (1)	8 (4)	19 (4)	17 (7)	28 (8)	35 (3)	34 (10)	25 (3)	17 (2)
	筑波	33 (5)	27 (3)	36 (12)	41 (8)	23 (6)	23 (5)	35 (11)	28 (8)	31 (11)
	東京	8 (1)	7 (4)	11 (5)	15 (4)	14 (3)	23 (3)	8 (3)	8 (5)	6 (2)
	東京科学	4 (3)	6 (1)							
	東京藝術	1 (1)	1	1	1 (1)	0	1	0	0	1 (1)
	一橋	1 (1)	5	1 (1)	4 (1)	4 (2)	2	1	5 (2)	4 (2)
	名古屋	3 (1)	1 (1)	1	4 (1)	0	4 (2)	2 (2)	2 (2)	2
	京都	5 (2)	6 (4)	6 (2)	7 (2)	5 (2)	3 (2)	5 (3)	4 (1)	2
	大阪	3 (1)	5	2 (1)	7 (4)	1	2 (1)	2 (2)	7 (4)	2 (1)
	九州	0	0	1	2	1 (1)	5 (2)	2	2 (1)	0
	国立計	167 (43)	141 (46)	171 (46)	202 (66)	169 (46)	227 (53)	225 (77)	188 (67)	174 (55)
私立大学	入試年度	令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成31年度	平成30年度
	卒業生数	242	236	281	315	318	317	318	321	314
	早稲田	39 (11)	45 (14)	29 (10)	58 (32)	58 (23)	28 (12)	45 (27)	38 (21)	44 (28)
	慶應義塾	22 (13)	21 (8)	19 (10)	33 (13)	30 (13)	15 (3)	25 (16)	22 (15)	18 (9)
	上智	21 (4)	15 (2)	11 (2)	11 (4)	17 (1)	8 (4)	11 (5)	8 (1)	10 (8)
	東京理科	99 (38)	72 (33)	78 (43)	104 (52)	68 (40)	48 (25)	82 (54)	76 (57)	61 (50)
	私立計	585 (221)	604 (264)	673 (274)	780 (333)	753 (351)	838 (463)	1005 (588)	687 (420)	593 (376)

- ・本校で最も合格者が多い国公立大学は東北大学で34名（現役合格者数31名は平成20年以降最多。）
- ・医学部医学科合格者は45名
（うち国公立現役合格者11名は県内公立校で最多。筑波大7名は平成以降最多。）
- ・京都大学合格者は5年連続5名以上。
- ・難関私立大学に181名合格。昨年より28名の増加。
- ・東京藝術大学に4年連続合格。

卒業生からのメッセージ



東京大学理科I類／水戸市立千波中学校出身
正木 よつは (令和8年3月本校卒)

水戸一高の最大の魅力は、お互いを尊重し、目標に向かって切磋琢磨し合える「人」の環境にあります。日々の授業や学校行事を通じて、個性豊かで尊敬できる多くの友人や先生に出会いました。様々な意見が飛び交い、時に議論になることもありましたが、自分とは違う、新たな視点に気づくきっかけとなり、自身の成長につながったと思います。また、毎回の授業後に私の質問に真摯に答えていただいた先生方には感謝してもしきれません。

受験に関してですが、高校生活の中では「受験勉強」という概念が圧倒的な存在感を放つことでしょう。1・2年次から入試を見据え

たハイレベルな授業が展開され、3年生になると、模試が増え、授業のスピードも上がります。そのような環境の中では受験があたかも最終的な目的のように感じられることがあるかと思いますが、私は受験とは「乗り越えるべき山」ではなく、「通過点」だと感じています。水戸一高での学習や多様な人との関わりは、受験だけでなく、「生きる力」そのものを養うものだと感じています。

これからこの学校で過ごす皆さんには、ぜひ周囲の素晴らしい環境を最大限に活かしてほしいと思います。最初のうちは戸惑うこと、緊張することもあるかもしれませんが、探そうと思えば水戸一高には「素晴らしい」部分が無限に隠れているはずです。1つでも良いから、そのような自分が「素晴らしい」、「誇れる」と思えるような部分を見つけられることを心から願っています。



東北大学文学部人文社会学科／ひたちなか市立勝田第一中学校出身
片岡 裕貴 (令和8年3月本校卒)

私は水戸一高で充実した、かけがえのない3年間を過ごしました。思いやりにあふれた友人たち、熱心に向き合ってくれる先生方、部活動、委員会、行事、水戸一高には数多くの魅力が詰まっています。

水戸一高は自由な校風ではあるものの、自主自立の精神のもと生徒一人ひとりが分別を持つ、落ち着きがあり意識が高い環境です。そのような環境の中で部活動や委員会、自分の好きなこと、夢中になっていることに思いっきり取り組むことができます。学習面では熱心な先生方が一人ひとりに丁寧な指導を行い、わからない部分を気軽に質問できる環境の中で、同じ目標を持つ仲間たちと励ましあいながら学習を進めることができます。受験期には水戸一高で出会った友人の存在が

大きな励みになりました。友人と励ましあいながら勉強に取り組み、努力する姿に刺激を受けることで最後まで学習への意欲を維持することができました。

行事も水戸一高の魅力の1つです。特に毎年大いに盛り上がる学苑祭や2日間かけて約60キロを歩ききる歩く会は、思い出に残るだけではなく、自分の成長につながる大きな経験になります。

僕にとって水戸一高で過ごした3年間は人生を変えてくれた宝物の1つです。皆さんは高校に入って何をしてみたいですか。勉強を頑張りたい。部活を頑張りたい。友達と目一杯楽しみたい。自分の力で学校を動かしたい。いろいろなことがあると思います。水戸一高にはどんな目標もかなえる環境が整っています。水戸一高に入学して、人生の宝物となる3年間を送りませんか。



筑波大学医学群医学類／那珂市立第二中学校出身
安藤 和花 (令和8年3月本校卒)

私にとって水戸一高の魅力は、沢山の人の「自分らしさ」に触れながら、自分自身も少しずつ更新されていくところにあります。意見を臆せず伝えられる人、周囲を明るくできる人、静かに周りを支えている人、独自の感性がある人——そんな友達や先輩と関わる中で「私もこうなりたい」と、憧れや尊敬を重ねるうちに、自分自身も変わっていった気がします。以前よりも、人の短所より先にいい所に目が向くようになったのも、この学校で多くの人と出会ったからかもしれません。個性豊かということとは、時に意見の対立を招くこともあるでしょう。でもそれは、一人ひとりが自分の考えを大切に、真剣に向き合おうとするからこそです。水

戸一高は、個々の違いを面白がり、衝突をも乗り越えられる場です。また、そうした雰囲気は勉強面にも表れていると思います。私は塾に通っていなかったため不安もありましたが、友達同士で自然と教え合う雰囲気や、先生方が個々のペースを尊重して見守ってくださる環境に支えられました。自由な校風だからこそ、行動に責任を持ち、自分なりの方法を見つけながら成長できたのだと思います。私のように、水戸一高で自分の性格や物の見方が変わった、大切な友達に出会えたと感じる人は沢山いるはずです。きっとその変化はこれからの自信に繋がり、出会った友達は一生の仲間になっていくでしょう。それは、3年間で出会った人とまっすぐ向き合ってきた証なのかもしれません。水戸一高での3年間で、誰かと比べるためではなく、なりたい自分に近づくための時間になることを願っています。



島根大学医学部医学科／茨城大学教育学部附属中学校出身
海老根 優華 (令和7年3月本校卒)

水戸一高の校風を一言で表すなら、「自由」だと思います。生徒も先生方もみんな個性が溢れていて、それをお互いに認め合う優しい雰囲気があります。また、個性が強ければ強いほど、ここではヒーローになれます。そんな愉快的な学校です。

私は高校3年間と、知道図南会で1年間お世話になりました。高校時代は部活動にも委員会にも積極的に参加し、忙しい日々を過ごしていました。授業のペースが速く、テストも多かったのも、勉強と課外活動との両立はとても難しかったです。そんな中でも、テスト終わりに暗くなるまで教室でおしゃべりしたり、部活帰りにみんなで甘いものを食べたり、高校生活の大半はそんな楽しい日々で一杯でした。好奇心旺盛で、人一倍努力ができる

生徒が多く、多方面で活躍している仲間日々刺激をもらっていました。

浪人中は予備校に通いつつ、知道図南会にも所属していました。浪人生活では精神的に辛い時期もありました。しかし、学校の先生との面談や、志望理由書の添削、面接対策などで高校に帰ってみると、ものすごく安心したのを覚えています。先生は、自分の辛い気持ちを受け止めて、さりげなく気にかけてくださったり、志望理由書を書くにあたって、私の知らない私の強みを挙げてくださったり、どんな時でも味方でいてくださいました。この場を借りて、感謝申し上げます。

このように、水戸一高では素敵な仲間と沢山出会えます。皆さんが水戸一高で最高の青春を送れることを願っています。勉強頑張ってください!

部活動・委員会

● **部活動** 約9割の生徒が加入。一人で複数の部等に参加している者も多数います。
限られた時間を有効に活用して活動しています。

体育部

硬式野球／軟式野球／陸上競技／水泳／サッカー／
バスケットボール／バレーボール／卓球／テニス／
ソフトテニス／ハンドボール／ラグビー／剣道／
弓道／バドミントン／山岳

文化部

演劇／写真／天文／英語研究会／生物同好会／
史学会／化学／美術／吹奏楽／書道／茶道／
棋道／放送／漫画研究／合唱／アマチュア無線

同好会

軽音楽
クイズ研究
ダンス



▲硬式野球部(創部135年)



▲山岳部(2025年インターハイ)



▲放送部(2025年NHK放送コンテスト)

● **委員会** 各クラスからの代表の生徒が委員になる以外に、自ら希望して委員となり、各行事等を運営しています。
部活動同様、複数の委員会に所属し活躍している生徒も多数います。

常置委員会

放送／応援団／図書／保健／ホームルーム／クラスマッチ／集会／掲示／援助費／
部・同好会管理／予算／特別援助費／リサイクル／交通マナーアップ／
全日ホームルーム／情報／ボランティア

特別委員会

学苑祭／歩く会／卒業式／
水戸一高説明会／
自由討論検討



▲クラスマッチ



▲定例生徒集会

▼学苑祭：例年、2日間にわたり約7千人が来場されます



ともに78回を数える学苑祭と歩く会も、生徒が主体的に企画・運営しています。



▲歩く会：約70kmを一昼夜にわたり踏破します

年間行事計画 (令和8年度)

4
April

5
May

6
June

7
July

8
August

9
September

学習・進路

1年	●新入生オリエンテーション ●課題テスト ●生徒面談月間	●第1回定期考査 ●GRITセミナー	●第1回実力試験 ●保護者面談	●東大探訪 ●医療機関体験学習	●第2回定期考査 ●中間成績発表
2年	●春期テスト ●生徒面談月間	●第1回定期考査 ●医学部進路講演会	●第1回実力試験 ●保護者面談 ●医学セミナー	●大学見学(必修) ●医療機関体験学習	●第2回定期考査 ●選択科目説明会 ●保護者進路講演会 ●中間成績発表
3年	●第1回校内模擬試験 ●生徒面談月間	●第1回定期考査 ●GRITセミナー ●医学部進路講演会	●進路講演会	●第2回校内模擬試験 ●第1回保護者面談	●第2回定期考査 ●大学入学共通テスト説明会 ●中間成績発表

学校生活

●前期開始 ●始業式 ●入学式 ●全日ホームルーム	●離任式 ●新任式 ●対面式	●奨学会総会 ●保護者懇談会 ●クラスマッチ	●学苑祭	●硬式野球部全校応援 ●終業集会 ●夏季休業 (7/30~8/31)	●水戸一高説明会 ●各部合宿練習	●始業集会 ●前期終了
------------------------------------	----------------------	------------------------------	------	---	---------------------	----------------



▲全日ホームルーム



▲全校野球応援



▲東大探訪

10
October

11
November

12
December

1
January

2
February

3
March

学習・進路

1年	●選択科目説明会 ●保護者進路講演会 ●文理・融合講座	●第3回定期考査 ●GRITセミナー	●第2回実力試験	●米中派遣(希望者)	●第4回定期考査	●米中派遣(希望者)
2年		●第3回定期考査 ●キャリア探究対話	●医学セミナー ●第2回実力試験		●第4回定期考査	
3年		●第3回定期考査 ●GRITセミナー	●第2回保護者面談 ●第3回校内模擬試験	●大学入学共通テスト ●私立大学入試開始	●国公立大学前期日程試験	●公立大学中期日程試験 ●国公立大学後期日程試験

学校生活

●後期開始 ●歩く会 ●米中派遣事前指導 ●心に火をつける フォーラム	●学校公開 保護者・地域の希望者対象、 公開授業等 ●創立記念日(11/22) ●米中派遣事前指導	●終業集会 ●冬季休業 (12/24~1/6) ●米中派遣事前指導	●始業集会 ●米中派遣事前指導	●知道プロジェクト発表会 ●米中派遣事前指導	●卒業式 ●終業式 ●学年末休業 (3/23~) ●各部合宿練習
---	---	--	--------------------	---------------------------	---



▲GRITセミナー



▲医学セミナー



▲卒業式

恵まれた環境



▲校舎と中庭



▲圖書館

鐵道各路線時刻表



所在地





〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-10-1

TEL.029-224-2254 FAX.029-225-5694

E-mail koho@mito1-h.ibk.ed.jp

URL <https://www.mito1-h.ibk.ed.jp/>

